

ティナ「んんん～～っ…やっぱりサウナってえ…あつつい
ねえ～～っ…はあっ…はあっ…もう…汗かきまくりい～～
♡はあっ…ふう～～っ」

漣「ふう～～っ…はあっ…一回抜いた後にい…しっかりと
お…汗をかいてえ…日頃の垢も落としてえ…スツキリしま
しょうねえ…はあっ…はあ～～っ…んん～～っ」

ティナ「はあっ…はあ～～っ…この熱さあ…気持ちいいけ
ど…はあ～～っ…ちよつと私い…頭があ…トロけちゃうか
もお…はあっ…はあっ…」

漣「はあっ…はあ～～っ…大丈夫う…？はあっ…あなたっ
てえ…男の人の前ではあ…いつもトロけてると思うけどお
～～♡…はあっ…ふう～～っ」

ティナ「はあっ…はあ～～っ…なんか…頭と体があ…沸騰
してきてえ…んはあっ…はあっ…ねえ…チューしたくなっ
ちゃったあ…♡はあっ…はあっ…おねがあ～～い♡はあっ
…んはあっ…んちゅ～～っ…んはあっ」

漣「はあ～～っ…はあっ…ふう～～っ…はあっ…やっぱり
い…サウナ関係ないんじゃないのお…はあっ…んん～～っ
…まあ…サウナのなかでえ…密着プレイ…しちゃいませう
ねえ～～はあっ…んはあ～～レ□～～っ」

ティナ「はあ～～っ…んはあっ…私のオッパイ…触ってえ
…んん～～っ…んはあっ…レ□～～っ…レ□レ□～～っ…
私い…すごい汗…かいてるよお…んはあっ…はあ～～っ」

漣「んちゅ～～っ…私ともお…ディープキス…レ□～～っ
…はあっ…んはあ～～っ…もちろん…私のオッパイもねえ
…んはあっ…はあっ…レ□～～っ」

ティナ「はあっ…はあ～～っ…あ～～んっ…オッパイ触り
すぎい…そんなに好きならあ…私もお…はあっ…もっと興
奮させてあげちゃうからあ…レロレロ～～っ…ほらあ…私
の…オッパイ…激しく触ってえ…ふう～～っ」

滯「はあ～～っ…私はあ…あなたの乳首…さわっちゃおう
かしらあ…レロ～～っ…んちゅっ…んはあ～～っ…レロ～
～…あらあ…ここはまだあ…開発されてないのかしらあ～
～…ふう～～っ」

ティナ「もっとお…キスしてえ…はあっ…レロ～～っ…も
う熱くてえ…何も…考えられないのお…レロレロ～～…ん
はあ～～っ」

滯「はあっ…んはあっ…やだあ…熱さで惚け（ほうけ）ち
ゃったのかしらあ…？はあっ…はあっ…だらしく…足を
開いちゃってえ…はあっ…ホントにい…チンポ待ちのお…
痴女みたあ～～い♡ふう～～っ…はあ～～っ」

ティナ「あ～～んっ…オマンコ…丸見えなの…あはあ～～
んっ…んはあ～～っ…ダメえ…はあっ…そんなに見ないで
え…それに…今…はあっ…汗びっちよりなんだからあ…ん
はあっ…はあ～～っ」

滯「はあっ…んはあっ…私もお…マンコのあたりい…熱く
てえ…おかしくなりそう…はあっ…ふう～～んっ…ふう～
～っ…こっちのオマンコもお…優しく触ってくれないかし
らあ…？はあっ…はあ～～んっ」

ティナ「はあっ…んはあ～～っ…もう…力が入らないの…
んはあっ…ダメえ…はあっ…はあっ…サウナの熱と…あな
たの指で…はあっ…んはあっ…おかしくなっちゃいそうだ
よお…レロレロレロ～～っ」

澪「はぁっ…はぁっ…もっと触っていいからぁ…二人のオマンコ…気持ちよくしてほしいのお…ふう～～っ…んはぁ～～っ…はぁっ」

ティナ「んちゅっ…レロ～～っ…さっきもイッたばかりでえ…はぁっ…もうこんなにい…あなたのおちんちんもお…おっきくなってるんだけどお…はぁっ…はぁっ…んはぁ～～っ」

澪「やっぱりい…やっぱりい…あなた…すごいのお…じゃあ…二人でえ…サウナで手コキ又キい…開始しちゃうかしらぁ…レロ～～っ…んはぁ～～っ」

ティナ「はぁっ…はぁっ…いいでしょお…こんなにい…おっきくしてるんだからぁ～～っ…ふう～～っ…んはぁ～～っ」

澪「ふう～～っ…はぁっ…もちろん…本番したい気持ちはぁ…わかるけどお…サウナの中じゃぁ…倒れちゃうよねえ…んはぁ～～っ…はぁっ…んふう～～っ」

ティナ「んん～～っ…だからぁ…お手手でえ…抜いてあげるう～～♡…レロ～～っ…ふう～～っ…レロ～～っ」

澪「はぁっ…はぁっ…ふう～～っ…こうやってえ…サワサワってえ…おちんちんを…指先でえ…んはぁっ…撫でるようにい…ふう～～っ…レロ～～っ」

ティナ「ふう～～っ…サウナの中でえ…汗ビッチョリなのにい…はぁっ…ソフトタッチなんてえ…生殺しじゃないのお…んふう～～っ…レロレロ～～っ」

澪「んはぁ～～っ…ほらぁ…もっとして欲しいでしょお…んふう～～っ…だからぁ…ちゃんとお…はぁっ…チンポいじってほしいってえ…おねだりしてえ…んはぁ～～っ…レロ～～っ…んはぁ～～っ」

ティナ「んはあ～～っ…ふう～～っ…こんなところでえ…
意地悪モード…発動なのお…んふう～～っ…はあ～～っ…
レロ～～っ…」

漣「ふう～～っ…だつてえ…はあっ…焦らしたほうがあ…
ザーメン…いっぱい…出してくれるでしょお～～っ…はあ
っ…レロ～～っ…はあっ…はあっ…ふう～～っ…」

ティナ「そうやってえ…カラカラになるまでえ…チンポか
らあ…はあっ…はあっ…精液い…出されちゃうのお…んは
あっ…レロ～～っ…んふう～～っ…はあっ…はあっ…」

漣「ふう～～っ…あなたってえ…スケベだからあ…ここに
来る前にい…はあっ…金玉に精液い…ずう～～っとお…溜
め込んでたんでしょ…はあっ…はあっ…」

ティナ「はあっ…ふう～～っ…だからあ…何度イッてもお
…大丈夫ってワケえ…はあっ…はあっ…もっとお…んふう
～～っ…レロ～～っ…」

漣「はあっ…じゃあ…はあっ…思う存分…サウナの中でえ
…はあっ…はあ～～っ…イカせちゃうよお～～っ…はあっ…
はあ～～っ…レロ～～っ…」

ティナ「ふう～～っ…はあっ…アタシい…のぼせちゃいそ
うなんだからあ…はあっ…早くイッてよねえ～～♡んはあ
っ…はあっ…レロ～～っ…」

漣「はあっ…私達のお…はあっ…サウナで淫語レロレロ責
めえ…はあっ…はあっ…これでえ…気持ちよくう…イッち
やつてえ～～んっ…ふう～～っ…」

ティナ「はあっ…大好きなあ…耳なめと…レロ～～っ…サ
ウナでえ…激しくなったあ…吐息まじりのお…はあっ…エ
ッチな言葉と一緒にい…はあっ…はあっ…」

澪「ふう～～レ□お～～っ…わたしのお…お手手マンコでえ…あなたのお…勃起したあ…チンポお…シコシコしちゃうのお…ふう～～っ…レ□～～っ」

ティナ「ふう～～っ…レ□～～っ…やだあっ…はあっ…あなたのお…チンポお…はあっ…おつきすぎい…んふう～～っ…はあんっ…」

澪「れろお～～っ…私の…お手手マンコじゃあ…はあっ…はあっ…掴みきれないのお…レ□レ□～～…ふう～～っ」

ティナ「それにい…先っぽからあ…ヌルヌルのお…はあっ…我慢汁までえ…はあっ…レ□～～っ…レ□レ□～～っこんなチンポお…マンコぐちょぐちょですよお…はあっ…はあっ…はあっ」

澪「レ□レ□～～っ…汗ビッチョリになったあ…私の手でえ…我慢汁…チンポになすりつけちゃうのお…はあっ…はあっ…ふう～～っ…はあっ…はあっ…私い…おつきいチンポお…大好きい～～♡レ□～～っ…はあっ」

ティナ「レ□～～っ…勃起したチンポってえ…オス臭くてえ…マンコがあ…はあっ…はあっ…濡れちゃうのお～～んっ…ふうっ…レ□～～っ…私はあ…チンポに反応しちゃう…スケベマンコです～～う♡ふう～～っ…レ□～～っ」

澪「はあっ…はあっ…チンポお…はあっ…チンポチンポお～～…はあっ…ザーメン…出してえ♡レ□～～っ…レ□レ□レ□～～っ…私のマンコお…溶けちゃうんだからあ～～♡はあっ…はあっ」

ティナ「レ□～～ん…はあっ…はあっ…金玉もお…パンパンになっちゃってえ…レ□レ□レ□～～っ…あらあ…？金玉あ…触られるのお…好きなんだあ…はあっ…はあっ…んん～～っ…もっとお…いやらしくう…はあっ…触ってあげるう…レ□レ□レ□～～っ」

澪「はぁ～～っ…んん～～っ…自分の顔にい…ザーメンぶっ
っかけちゃうくらい…チンポがあ…反り返ってるよ…んは
あっ…ふう～～…レロレロレロ～～っ…はあっ…はあっ」

ティナ「はあんっ…そそり立ったぁ…チンポからぁ…はあ
っ…私達のお…はあっ…顔にい…ぶっかけてほしいのお～
～っ…レロレロ～～っ…ザーメン、大好きい…はあっ…は
あっ…レロ～～っ」

澪「はあっ…クサくてえ…濃いザーメンっ…はあっ…はあ
っ…勃起チンポからぁ…たっぷり出してえ～～んっ…レロ
～～っ…はあんっ…体中…ザーメンまみれにされてえ…は
あっ…妊娠しちゃうかもお…んはあっ…はあっ…レロ～～
っ」

ティナ「はあっ…はあっ…チンポシコシコの手があ…はあ
っ…もう止まらないのお…ほらぁ…マンコよりい…気持ち
いいでしょお…レロ～～っ…ふう～～っ…レロレロっ…チ
ンポマンコチンポマンコお～～…はあっ…ふう～～っ」

澪「レロレロレロ～～っ…チンポマンコお～～っ…はあっ
…ザーメンっ…お好きなようにい…ぶっかけてえ…はあっ
…ふう～～っ…レロレロ～～っ」

ティナ「レロ～～っ…はぁ～～っ…ふう～～っ…顔でもお
…口の中でもお…レロ～～っ…すきなようにい…汚し（よ
ご）てえ～～っ…レロ～～っ…はあっ…はあっ」

澪「レロレロ～～っ…ふう～～っ…はあっ…チンポお…マ
ンコお…ふう～～っ…レロ～～っ…んふう～～っ…はあ
っ」

ティナ「はあっ…はあっ…やだぁ…チンポからぁ…はあっ
…こんなにい…精液…出しちゃったのお…ふう～～っ…は
あっ…お手手にい…あなたのお…チンポ汁う…いっぱいな
のお…ふう～～っ…はあっ」

漚「ふう～～っ…サウナの中あ…チンポ汁まみれえ…んふう～～っ…どうしましょう♡レロ～～っ…ふう～～っ…チンポのニオイ…取れないかもお…はぁ～～っ…♡」

ティナ「レロ～～っ…はぁっ…私たちのお…マンコの匂いも染み付いちゃうしい…はぁっ…あなた専用のお…ヤリ部屋決定かもお…ふう～～っ…はぁっ…はぁっ…」

漚「はぁっ…ふう～～っ…だからあ…チンポお…又キたくなったらあ…いつでも来てねえ…はぁっ…レロ～～っ…レロレロ～～っ」

ティナ「はぁっ…ふう～～っ…いつでもお…オマンコ濡らしてえ…はぁっ…待ってるからあ～～ん♡ふう～～っ」